

2014年1月

セントラル警備保障株式会社

各位

セントラル警備保障では、皆様に現在の警備会社の実態を知っていただくため、定期的にニュースレターを発行し、情報提供しています。

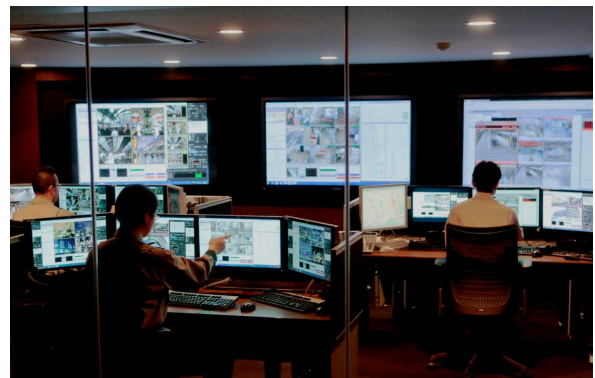
警備システムや技術など、警備の世界は日々進化しています。今回は、近年主流となっている監視カメラを使用した最新の警備と、新たな活用についてご紹介します。

防犯カメラ集中監視による新たなセキュリティサービス

セントラル警備保障は、防犯カメラの映像を24時間体制で遠隔監視するCSP画像センターを東京都渋谷区に開設しました。

警備のプロであるCSPが、お客さまの施設の防犯カメラ映像を集中監視することで、質の高い警備サービスを素早くご提供することが可能です。

画像センターでは、防犯カメラを用いた異常有無の確認や、異常行動・不審物の自動検知、警備員の急行・対処サービスなどをご提供しています。



従来の防犯カメラシステム

従来の防犯カメラシステムは、監視対象エリアを常時撮影し、事件・事故があるとその映像を確認して状況を把握するというのが一般的な用途でした。大型施設では、数百台の防犯カメラが設置され常時稼働していますが、事件・事故が発生しないかぎり活躍の機会は限定されていました。

しかし、いざ事件・事故が発生すると、近隣の防犯カメラ映像が犯人検挙や事故原因特定のかっかけになるなど、その重要性が高まっております。同時に、設置した防犯カメラシステムが、適切なエリアを正確に撮影・記録していることが求められるようになり、その維持管理方法が課題となっております。



防犯カメラを活用したCSP画像センターサービス

■駅や空港、商業施設など、人の往来が激しい環境での安全・安心空間創造に

⇒「JCカメラ」サービス

防犯カメラの映像から、人の異常行動や不審物を自動検知し、異常発生時は警備員が急行、対処するサービス。既存のカメラを有効活用することも可能。

独自の画像解析アルゴリズムにより、雑踏の中から人の転倒、座込み、物の置き去りなどを検知する。

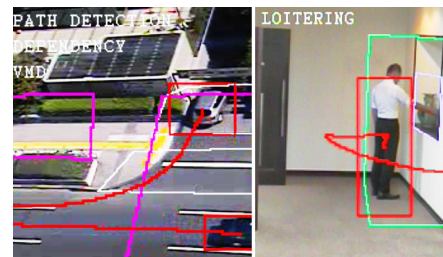


■車両基地や屋外展示場などの侵入対策や、展示物付近の徘徊対策に

⇒「トリガー」サービス

JCカメラ同様、カメラ映像から異常行動などを自動検知するシステム。JCカメラが病人・酔客検知などを得意としているのに対し、トリガーは、侵入やうろつき検知など防犯面を得意としているのが特徴。

大規模施設の敷地境界や、屋外車両基地などの警戒に最適。



■マンション等の外周・共用部警戒、深夜退館や貴重品扱い時の安全確保に

⇒「画像巡回」「見守り」「立会い」サービス

防犯カメラの映像をモニタし、異常の有無を点検。同時に音声でご案内や警告を実施。異常発見時は警備員が急行、対処する。

定期的に映像を確認する「画像巡回」と、深夜に通用口から退出する際や貴重品取扱い時に、お客さまからの要請に基づき映像と音声で見守る「見守り」「立会い」がある。



■映像確認時の負担軽減、カメラシステム維持管理の効率化、経費節減に

⇒「カメラ映像遠隔確認」「障害監視」「障害対応」サービス

全国展開しているお客さまの支店等で異常が発生した場合、本店管理者様からの要請に基づき、画像センターが遠隔で過去映像の確認を行い、状況報告。管理者様による現地確認のご負担を軽減。

カメラの映像断絶や撮影画角の変化などを、画像センターが監視。お客さまによるカメラ点検や維持管理業務などのご負担を軽減。





当社は、最先端の IT 技術を応用した警備システムを得意としています。お客様からの「こういう異常を検知したい」という多岐にわたるニーズを把握して、最適な警備体制を提案します。

安心・安全の意識の高まりから防犯カメラの設置台数は増加しています。このような状況下、セントラル警備保障では、新たなカメラの使い方は今後ますます需要が高まると考えています。お客様の悩みや問題を解決するため、従来の防犯はもちろんのこと、顧客のビジネスを守るサービスを提供してまいります。

■会社概要

商 号： セントラル警備保障株式会社
本 社： 〒163-0831 新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル
代 表： 代表取締役執行役員社長 鎌田伸一郎
創 業： 1966年3月10日
資 本 金： 29億2,400万円
株 式： 東証第一部上場
事 業 内 容： 1. 常駐警備 2. 機械警備 3. 輸送警備 4. 機器販売及び工事 5. 情報サービス
U R L： <http://www.we-are-csp.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

事業戦略推進本部 事業推進部 画像ビジネス推進室
TEL:03-3344-1764 FAX:03-3342-4918